



# 人勤賞与部分改定に期待か?

## 非常勤給与は各府省庁の判断



阿部委員長と鈴木参事官

①給与改善について  
**全国税** 消費税増税、高齢者は4月から3年間の現給保障があるものの3年後には賃下げになる。

さらに地方では地域手当2%カットがある。政府の方針として賃上げがあるが、人事院としてどのように考えているのか。  
**人事院** 賃金改定については官民比較を調査中。大手は一時金が好調だが中小の動向次第。いずれにしろ民間調査を踏まえ例年のスケジュールで行っている。各年代層の配分については、民間と比較し初任給が低く高齢者が高いため昨年是正した。

②非常勤の賃金と  
**全国税** 非常勤を含む公務職場の最低賃金を時給1000円以上とするのが危惧される。新幹線

③通勤手当の改善を  
**全国税** 北陸新幹線でもき新幹線通勤が増えることが危惧される。新幹線

# 沖縄出向・交流人事は、事務所職員をバカにした人事だ

協議会(宮城副代表) 沖縄事務所職員の6級ポスト昇任を阻害する他局からの受け入れをやめ、沖縄の5級高位号俸者を優先して昇任させること。  
**当局** 交流人事も職責に応じて適正におこなっている。



「出向受入＝思いやり人事」は、沖縄軽視の象徴だ

発令年度	沖縄受入れ者出向元局					沖縄より出向	思いやりポスト
	東京	関信	名古屋	大阪	計		
22	8		1	1	10	東京	9
23	9		1	1	11	東京	10
24	9		2		11		11
25	10		2		12		12
26	10	1	1		12		12

協議会 交流人事を否定していない。沖縄だけが一方的に受け入れられている「局を越えた知識の交流」というのが「沖縄の職員は適性・能力に欠ける」といっている。双方にメリットがあると認識している。

協議会 残り50歳代の後半の職員は、若手職員の指導など重要な役割を担う一方、処遇が低い。モチベーションは下がる一方だ。「定年まで誰でも6級」を実現してもらいたい。  
**当局** 公務の要請に基づき、適材適所で行政効率を最大限に発揮するよう、職員個々の適性、能力、判断して適正に行っている。しかし、中高年職員の永年にわたる労苦については十分に認識しており、中高年を含めた職員全体の処遇向上に努めているが、査定当局は厳しい姿勢を示している。

協議会 女性職員の処遇を改善すること。また、無理な登用でライフワークに支障をきたさないことが登用計画として重要だ。  
**当局** 当局として、性別・年齢に関わらず良く職責を果たした職員にはその労苦に報いた人事を行っている。

協議会 行(二)職員に対する一方的・画一的な超勤命令の縮小をただちに実現してほしい。  
**当局** 一人でも多く昇格できるように要望する。  
**協議会** 再任用にあたり4、5、6級の新たな差別は持ち込まないこと。本人希望を最優先すること。定年までの差別を再任用でも引き継がれるのは職員は納得できない。  
**当局** 昇格基準は、再任用に当たってもかわらない。身上申告、本人の希望を把握し、長年培ってきた経験を最大限発揮してもらおう観点で考えていく。

「出向受入＝思いやり人事」は、各階層職員の切実な要求 査定当局に責任転嫁

直し、職員の要望を真摯に受け止め、的確な対応を指示・徹底すること。

人事院と交渉したが「個別協議にあげてくれれば、適切に受ける」と回答した。署の(二)職員に発令がないことは、国税庁が個別協議にあげていないと聞かされた。個別協議に上げた数及び昇格発令数を明らかにすること。

「近畿・兵庫支部」 定期異動前の事務で、個人課税は事後処理や実地調査に追われ多忙な日々を送っています。

「愛知東支部」 岐阜支部合同教宣部

「北から南から」 北から南から

「詰将棋」 詰将棋

## 第54回山の集いへの誘い

第54回山の集いは、三重・奈良・和歌山三県にまたがる吉野熊野国立公園内の大台ヶ原で開催されます。大台ヶ原は特別保護地域に指定され、南東を熊野灘に面する急峻な斜面の頭頂部にあり、天候に恵まれれば遠く富士山も望めます。

- 日程 8月6日(木)～8月8日(土)
  - 場所 「大台ヶ原」(標高 1573.3m)
  - 参加費 28,200円(交通費は含みません)
- 申し込み・お問い合わせは全国税本部まで  
 申し込み期限は7月15日

「あいかわらずの重箱つき・つまらない枝葉末節に精を出す」

「愛知東支部」 定期異動前の事務で、個人課税は事後処理や実地調査に追われ多忙な日々を送っています。

「詰将棋」 詰将棋



「詰将棋」 詰将棋